



## 今月の主な内容

- 個人住民税が変わります..... 2～3
- 平成18年度予算の執行状況..... 4～5
- 町和牛改良組合が認定20周年... 6
- インフルエンザ予防接種..... 9

実りの秋を迎え、真っ白でかれんな花を輝かせていたソバも、三角形の茶色い実へと変身。軽米小児童による収穫作業は、かまの使い方はだいぶ手馴れた様子でしたが、「ソバ島」作りは一筋縄ではいきません。大ベテランの車門老人クラブの職人から教わりながら、頑丈で大きな島ができあがると、歓声をあげて喜んでいました。

(写真は、10月2日に軽米小の5年生が車門老人クラブとともに行った、ソバの収穫作業とソバ島づくりの一場面)

平成19年から

# 個人住民税の所得割と 所得税率が変わります

住民税（町県民税）は、皆さんから納めていただいている貴重な税金の一つです。国から地方への税源移譲を進める三位一体改革により、平成十九年から、住民税の所得割税率が一律になり、所得税率の段階が増えます。なぜ変わるのか、どのように変わるのかについてお知らせします。

**Q** どうして変わるのでしょうか？

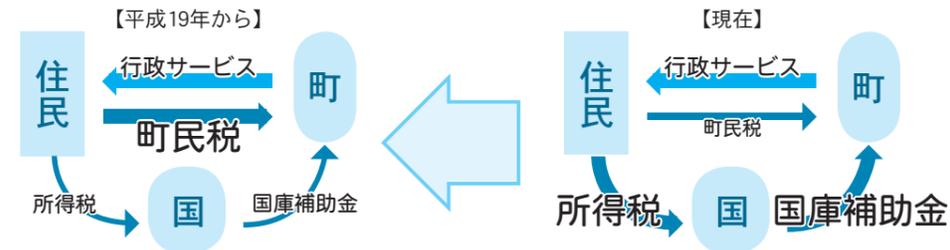
町の自主財源である住民税に財源を移します

町では、皆さんに納めていただいている町税のほかに、国からの地方交付税や補助金を使って、町づくりを進めています。

しかしながら、国からの補助金は、使い道が限られていて、町が必要とする事業やサービスに合わせて自由に使うことは制限されています。

町がもつと自由に、必要とするサービスを、すぐに行うためには、自主的に使うことのできる財源（自主財源）をできるだけ多く確保することが必要となっています。

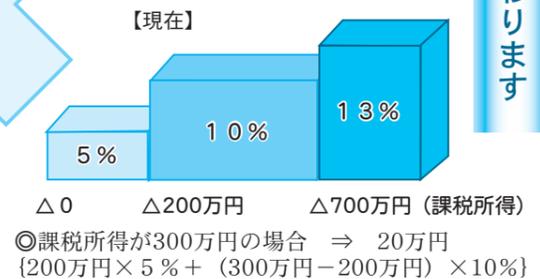
今回、住民税と所得税が変わるのは、皆さんが国に納めている所得税の一部（三兆円規模）を地方自治体へ納める個人住民税へと移し、地方自治体の自主財源を確保することを目的としています。これを税源移譲と呼んでいます。



町（地方公共団体）が自由に活用できる財源（自主財源）を今まで以上に確保できるように、住民税（町県民税）額を増やすためです。代わりに、国税である所得税が実質減りますので、個人の税負担は変わらないように配慮されています。



住民税所得割の税率が、現在の所得に応じた3段階から、一律10%の比例税率構造に変わります。これは、高額所得者が多い地域に税収が集中することを避けるのが狙いで、その地域内に住む方の所得の総額で税収が決まります。



**Q** 住民税はどう変わるの？

所得割が一律の10%に変わります

皆さんが納めている個人住民税は、誰でも一定額を負担する「均等割」と、所得金額に応じて負担する「所得割」から構成されています。

今回は、このうち「所得割」だけが変わります。現在は課税所得によって三段階（五割、十割、十五割）ですが、平成十九年から一律十割の税率に変わります。

税負担は変わりません

住民税所得割が一律十割になるのに伴い、国税である所得税率を現在の四段階から六段階に増やします。

個人住民税の所得割と、所得税率をそれぞれ変更することで、両者を差し引きした全体の税負担は変わらないようになっています。

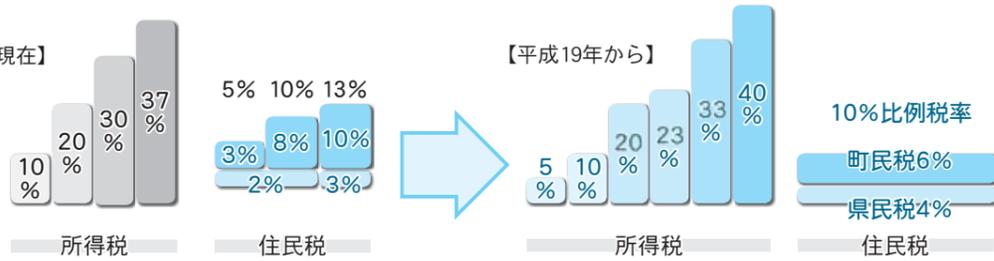
なお今回の変更は、平成十九年六月の納税分から適用されます。

**Q** 税負担は増える？それとも減るの？

10%比例税率

町民税6%

県民税4%



住民税所得割の税率が一律10%になるのに伴い、国税である所得税の税率構造も見直され、現在の4段階から6段階に変わります。また所得税の最低税率が10%から5%に、最高税率が37%から40%にそれぞれ変わります。

(例) 課税所得が200万円以下の場合

- ・住民税所得割10% (現在5%)
- ・所得税率 5% (現在10%)

となり、住民税と所得税を差し引くと、全体の税負担は変わりません。

(例1) 独身者の場合

給与収入	平成18年まで (単位: 円)			⇒	平成19年から (単位: 円)			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	124,000	64,500	188,500		62,000	126,500	188,500	0円	
500万円	258,000	163,000	421,000		160,500	260,500	421,000	0円	
700万円	474,000	307,000	781,000		376,500	404,500	781,000	0円	
1,000万円	966,000	553,000	1,519,000		868,500	650,500	1,519,000	0円	

(例2) 夫婦+子ども2人の場合

給与収入	平成18年まで (単位: 円)			⇒	平成19年から (単位: 円)			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	0	9,000	9,000		0	9,000	9,000	0円	
500万円	119,000	76,000	195,000		59,500	135,500	195,000	0円	
700万円	263,000	196,000	459,000		165,000	293,500	459,000	0円	
1,000万円	688,000	442,000	1,130,000		590,500	539,500	1,130,000	0円	

## 支援金・助成金で福祉活動を広げています



障害を持つ子と親の交流活動に取り組んでいるあおぞらの会（百鳥陽子会長）が、地域福祉団体として（社）NHK厚生文化事業団・第18回わかば基金の支援が決定し、10月22日にNHK盛岡放送局の仲元正明局長から目録が手渡されました。全国で419の申し込みの中から、支援先に選ばれたのは17団体で、県内では同会のみ。支援金は、毎年開催するはとふるコンサートなどで使用する楽器を購入する予定で、子どもたちが音楽に触れ親しめる環境の充実を図ります。

(社) NHK厚生文化事業団・第18回わかば基金  
あおぞらの会の楽器購入へ支援



社会福祉法人桂泉会（佐藤義輝理事長）の身体障害者授産施設太陽の里が、平成18年度日本自転車振興会の助成を受けて、製版機と断裁機それぞれ1台ずつを導入しました。同施設では、身体に障害を持った方66人（入所・通所とも）が、印刷業務やクリーニング、裁縫などの仕事に従事しています。今回導入された機器は、印刷原稿をパソコン上で編集し、フルカラー原稿の作成ができるもので、これまで以上に高度で良質な印刷が可能になりました。

日本自転車振興会  
身体障害者授産施設太陽の里の  
印刷機器（断裁機・製版機）に助成



# 生活安全の森

## 二戸警察署軽米駐在所

### ひとりで悩まないで

#### 配偶者暴力 ストーカー



★11月25日は、女性に対する暴力摘発国際日です

●ひとりで悩んでいませんか？  
配偶者からの暴力やストーカーの被害者は、  
・相手が夫や元交際相手など、身近な者で、警察に相談しにくい  
・警察に相談した後、自分や子どもへの仕返しが怖い

などの理由から相談できずに、ひとりで悩んでいる方が多いと思いますが、こうした事案は、放置しておく相手の行為がエスカレートしていく傾向があります。

被害に遭われたときは、早めにご相談ください。

●警察はどう対処してくれるの？

警察では、配偶者暴力防止法やストーカー規制法に基づいて、

- ・具体的な防犯指導などの教示
- ・相手方への警告
- ・事件として検挙を行います。

また、こうした法律以外にも、被害女性からの被害届を受けて、暴行や傷害などで検挙する場合があります。

### 9月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります  
※(累計)は1月からの合計

▶ 町内の交通事故		当月 (累計)	昨年比
人身事故	3件 (15件)	+7	
死亡者	0人 (1人)	±0	
負傷者	3人 (20人)	+11	
物損事故	9件 (82件)	-12	
▶ 救急車の出動回数		27回 (272回)	+32
▶ 飲酒運転検挙者		(行政区) (年代) (性別)	
	本町 40代	女	



東北管区警察局長表彰を受賞した鶴飼宇太郎さん

平成十八年秋季交通功労者表彰式が九月二十八日、二戸市で開催され、鶴飼宇太郎さん(笹渡)が優良運転者として東北管区警察局長・東北地区交通安全協会会長連名表彰を受賞されました。二戸管内で

は唯一の受賞者です。交通功労者として町交通指導隊の戸賀澤久作さん(下新町)が交通栄誉章「緑十字銅章」を受賞したほか、優良団体では県母子寡婦福祉協会軽米支部(大清水さつ代表)が、交通功労者では福田實さん(上野場)がそれぞれ県警本部長・県交通安全協会会長連名表彰を受賞。また、四月十四日に開催された春季表彰式において、(尙)高常ハーネス(高橋克佳代表取締役)も同表彰を受賞しています。



県警本部長・県交通安全協会会長連名表彰の県母子協軽米支部の皆さん(左)と福田さん(右)



交通栄誉章「緑十字銅章」表彰の戸賀澤さん

### 平成18年秋 交通功労者 優良運転者 表彰式

## 鶴飼宇太郎さん(笹渡)に 東北管区警察局長表彰

### 飲酒運転撲滅を誓う 誓約書を提出

花の里かるまい&町役場

全国で飲酒運転による交通死亡事故や、公務員の飲酒運転が相次ぐ中、九月二十九日に町職員全員の誓約書を山本賢一町長が、また十月二十六日には介護老人保健施設花の里かるまい(菊池岩雄施設長)が、それぞれ佐藤英憲二戸警察署長に飲酒運転撲滅と交通安全を誓う誓約書を提出しました。誓約書は、いずれも自ら飲酒運転を

しないこと、他人の飲酒運転を止めさせるなどの内容のもので、佐藤署長は「全国で飲酒運転や事故が多発し憂慮すべき事態にある。職場などでのこうした取り組みはとても心強い。飲酒運転撲滅への協力に感謝します」と話していました。



横井内会長(中央)から山本町長(右)と中野教育長に贈られたジャンパー

町防犯協会(横井内留次郎会長)は十月十六日、各小学校区で児童の安全確保のため活動するスクールガードの皆様さんにネーム入りのジャンパー四十着を寄贈しました。横井内会長は「協会も地域の皆さんと一緒に、町をあげて児童の安全対策に取り組んでいきたい」と話していました。



造林や環境整備への取り組みが評価された日向さん

### 日向和子さんに 緑化功労者感謝状

日向和子さん(長倉、五十八歳)が、平成十八年度県緑化推進委員会二戸地区協議会長感謝状を受賞し、十月七日に行われたカシオペア連邦育樹祭で伝達が行われました。日向さん自身が所有する山林の整備と管理への積極的な取り組みが、地域の模範としての評価を受けました。



### 親と子のふれあひ フェスティバル

子どもと親とのふれあいを深め、一緒に交通安全と防犯について考えるちびっ子交通安全・防犯フェスティバルが十月二十二日に農村環境改善センターで開催され、親子など約百人が参加しました。ふれあひ体操では親子の絆を深め、ぬいぐるみによる防犯教室では誘拐などの犯罪防止について、親子一緒に楽しく学んでいました。役場前で開催された消防自動車や白バイなどの乗車体験も大人気で、あこがれの警察官や消防隊を目の前にして、子どもたちは興奮した様子でした。



認定から20周年を振り返り更なる振興を誓いました

## 軽米・黒毛和種ブランドの礎を築いた 軽米町和牛改良組合 認定20周年を祝う



誓いの言葉を宣誓した畑林悦男さん

町和牛改良組合の認定二十周年記念式典が十月十五日、町内の畜産農家など約百人が集まり農村環境改善センターで開催されました。初めに、全農県本部・畜産酪農推進センター次長の濱端隆雄さんが「和牛改良組合が果たす役割」と題して、記念講演を行いました。続く式典

では、当時、町長として組合の設立から和牛の積極的な導入などに尽力された内澤昭治さん(上館、七十一歳)に、北いわて和牛改良組合から感謝状が贈呈されました。町への黒毛和種の導入は、昭和五十四年に島根県から始まりました。町の畜産にとつて大きな転換期となった町和牛改良組合は、昭和六十二年四月に設立。以来、良質な和牛の生産地である岐阜県、鹿児島県などから繁殖牛の導入を進めてきました。町内の黒毛和種飼養農家は年々減少していますが、一戸当たりの飼養頭数を増やしなから、総数は千頭前後を維持し、現在、町内産の子牛は全国でも高い評価を受けるほどになっています。

# 秋の陽射しを背に受け力走

## 第25回町ロード・レース大会



秋の軽米路を駆け抜ける第二十五回町ロード・レース大会が、十月一日に開催されました。参加した二百二十八人（うち町内からの参加者五十人）は、役場前を発着地点に中心街を通るコースを、三時、五時、十時の部に分かれてスタート。それぞれのペースで、ゴールを目指しました。年齢別では、小学一年生から最高齢は八十三歳のランナーが参加し大会を盛り上げたほか、遠くは横浜市や北海道からも訪れました。

町内参加者のうち各部門五位以内の入賞者は、下記のとおりです。

### 町内参加者の記録

(各種目5位までの入賞者・敬称略)

- 【10kmの部男子】
  - ▶高校生
    - ②小野寺賢 (福岡高1年、上晴山) 40分14秒
    - ③鶴飼真野 (軽米高3年) 41分02秒
    - ⑤山本直弥 (軽米高1年) 49分04秒
  - ▶30歳～39歳
    - ②上山 誠 (東) 36分31秒
    - ③田ノ上彰 (軽米町陸協) 37分38秒
  - 【5kmの部女子】
    - ▶高校生
      - ①藤島祥子 (軽米高2年) 21分56秒
    - 【3kmの部男子】
      - ▶中学生
        - ①神久保翔也 (晴山中3年) 10分06秒
        - ③山崎優太 (笹渡中2年) 11分02秒
      - ▶小学生
        - ⑤上山友裕 (山内小4年) 12分44秒
      - 【3kmの部女子】
        - ▶中学生
          - ①片桐弓樹絵 (軽米中3年) 13分20秒
          - ③内城菫菜 (晴山中1年) 14分23秒



藤島祥子さん



神久保翔也くん



片桐弓樹絵さん



優勝に喜ぶ観音林学童野球団の選手

### 攻守に勝る 観音林学童野球団が優勝

#### 第9回町学童野球 秋季交流大会

第九回町学童野球秋季交流大会が十月九日、ハートフル球場で行われ、観音林学童野球団が三年ぶり四度目の優勝

- ★大会結果(○は順位)
- ①観音林学童野球団
  - ②軽米ベアーズ
  - ③小軽米ファイヤーズ
  - ③晴高フェニックス

五年生以下の児童で編成される本大会は、五チームによるトーナメント形式で実施。観音林学童野球団は決勝戦で軽米ベアーズと対戦し、毎回得点を重ねた強力打線と、平内建蔵くん(観音林小五年)のコントロールの良いピッチングで、見事優勝を勝ち取りました。



旧生活文化博物館を利用した図書館ひろばで紙芝居を楽しむ子どもたち

### 元保育士の経験を生かした 図書館ひろばが開講

旧生活文化博物館を活用した図書館ひろばが十月二十八日、本年度の第一回教室を開催しました。幼児教育の経験を生かし、元保育士など六人が交代で講師を担当。雰囲気あふれる紙芝居や絵本の読み聞かせなどに、集まった子どもたちは耳をそばだてて聞いていました。



### 第28回町総合体育大会は 晴高チームが初優勝

昨年十一月二十日のバレーボール競技から始まった、第二十八回町総合体育大会は、晴高チームが初の総合優勝を飾りました。十月八日に予定されていた町民体育祭と周回継走競技は、雨天のため中止となったことから、軟式野球

競技までの全六競技の総得点で順位を決定。十月二十三日に役場で各チームの代表者が集まり、表彰式が行われました。総合順位と得点は左表のとおりです。(上位六位まで同点の場合は、各競技の一位の数で順位を決定)



大会長の山本賢一町長から優勝旗が手渡されました

優勝 晴高 120点		
総合順位	チーム名	総得点
2	小玉川	116
3	小軽米	116
4	上館連合	114
5	観音林	114
6	円子	110
7	山内	110
8	笹渡	108
9	増子内	78
10	米田	76
11	下新町	57

総合順位	チーム名	総得点
12	上新町	56
13	向川原本町	52
15	荒町	48
16	萩田	46
17	長倉・駒木	34
18	大町・元屋町	25
19	桜山	20
20	蓮台野・門前	16
21	仲町	0

### インフルエンザの予防はお早めに

【問い合わせ先】健康福祉課・健康づくりグループ (健康ふれあいセンター内 46-4111)

インフルエンザは、普通の風邪とは違い、高熱、関節痛などの全身症状のほか、咳・鼻水などの呼吸器症状が出て死亡する場合もある怖い病気です。予防接種は、発病の防止のほか、特に重症化の防止に有効です。ただし、予防接種を受けてから抵抗力がつくまでに2週間程度かかること、効果が持続する期間が約5カ月間とされていることから、早めに接種を受けておく必要があります。

予防接種の際に注意が必要なのは、予防接種による副反応です。インフルエンザを接種した後、まれに発熱や頭痛、けいれん、運動・意識障害などのほか、場合によってはショックやじんましん、呼吸困難などが現れることがあります。このような場合、接種を受けた医療機関で早めに診察を受けてください。以上のことを十分理解したうえで接種されるようお願いいたします。



次の方を対象に、接種料金の一部を町で負担します

#### ◎6カ月児から中学生までの方

#### ◎65歳以上の高齢者の方

対象者	接種時に6カ月児から中学生で、接種を希望する方	接種時に65歳以上で、接種を希望する方 (下記期間中に65歳に達する人も含まれます)
	予防接種法外の任意接種となるため、万が一健康被害が生じた場合には、医薬品副作用被害救済基金法に基づき、本人又は家族が医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構に請求手続きが必要です	①接種時に60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有し、接種を希望する方

※平成18年10月1日現在で町内に住所のある方には、行政連絡区長などを通じて通知書を配布します。  
 ※10月2日以降に転入された方で、予防接種を希望される方は、お問い合わせください。

接種期間	平成18年10月16日(月)～平成19年2月28日(水)
------	------------------------------

※学校行事等の振替日は混雑が予想されますので、冬休み期間中の接種をお勧めします。

医療機関	県立軽米病院 (6か月児～中学生) むらかみ医院いたみのクリニック (3歳～中学生) ※小学生未満は当院での接種経験のある方のみ可能 小野寺クリニック (小学生～中学生)	県立軽米病院ほか二戸管内の医療機関
------	--	-------------------

料金	町が500円分を負担します ※町の公費負担は上記期間中1回だけとなります	町が2,000円分を負担します 【例】県立病院の場合(税込み金額) 3,920円 - 2,000円 = 1,920円 (通常負担) (町負担) (自己負担)
----	---	---

## 運転のプロが感謝の道清掃



あいにくの雨にもかかわらず雨具を着て清掃活動を行った県トラック協会二戸支部の皆さん

県トラック協会二戸支部（小船清悦支部長、会員三十二社）では十月六日、クリーンキャンペーンを実施し、軽米インターチェンジから青森県境までの国道三四〇号線沿線でゴミ拾いを行いました。雨が降るあいにくの天候の中、草むらの中に隠れたゴミなども見つけ出しながら、約八キロの道のりを二時間かけて歩きました。小船支部長は「道路にゴミがあると事故に繋がりがかねない。道路は仕事や生活でみんなが毎日使うものだから」と汗を流していました。

## 人もペットもマナーを守ろう

二戸獣医師会などが主催する散歩マナー向上運動が十月十五日、約三十組の犬の飼い主が参加して防災センター周辺の雪谷川河川敷で開催されました。これは犬の散歩マナーの向上を図りながら、ゴミ拾いなど環境改善にも積極的に取り組む運動で、参加者は愛犬のフンの始末はもちろん、ゴミ袋とデレキを手にゴミを拾い集めて歩きました。わんこの会事務局長の田口喜代さんは「犬の散歩マナーの向上を啓発し、活動も広げていきたい」と話していました。



愛犬とともに散歩マナーの向上を呼びかけながら、雪谷川河川敷周辺のゴミ拾いを行う参加者

## 笑顔に集まる赤い羽根募金



赤い羽根募金箱には皆さんからたくさんの善意が寄せられていました

赤い羽根共同募金の街頭活動が、市日で賑わう十月二日、物産交流館前など四カ所で行われました。全国一斉に取り組まれるこの活動は昭和二十二年に始まり、今年で六十年目を迎えます。街頭に立った町民生児童委員や軽米高JRC部員らが呼びかけると、募金箱にはたくさんのお金が差し伸べられていました。この日、募金箱に預けられたのは約五万円。募金の受け付けは十二月まで行われていて、毎年、地区や職場などから多くの善意が寄せられています。

## 先輩から学び描く将来の自分

笹渡中学校（村上四郎校長、生徒二十人）で九月二十八日、先輩に学ぶ会が行われました。中学生から職業意識を育てようという取り組み町教育委員会のキャリア・スタート・ウィークの一環。大谷地房男さん（笹渡）の仕事の楽しさや厳しさなど実体験をもとにした話には、生徒は聞き入っていました。仕事は常に勉強の連続という大谷地さんは「小中高と共に過ごした友だちが、社会に出たときの一歩の宝。励みにも力にもなってくれる」とアドバイスしていました。



大谷地さん（手前右）と手ほどきで高温状態で自在に変化する鉄の特性についても学びました

## 3千5百年前の生活跡が出現

向川原地区の板子屋敷三遺跡の現地公開が、十月二十四日に行われました。広域農道整備に伴い、遺跡の記録を目的に平成十七年度から県文化振興事業団埋蔵文化センターが調査を実施。調査範囲は約一万平方メートルで、主に縄文時代後期（約三千五百年前）の竪穴住居跡十七棟や多数の遺物が確認されたほか、古くは約八千年前の縄文早期の土器も出土しています。参加者は貴重な遺跡・遺物を目の前にし、当時の生活を思いながら説明に耳を傾けていました。



発掘調査の跡を目の前に、参加者は調査員の説明に耳を傾けていました

## 円子小130年に地域が一つに

円子小学校（沢里優子校長、児童三十七人）が今年で創立百三十周年を迎え、『祝う会』が十月十五日に同校体育館で開催されました。児童による学習発表のほか、ダンスや民謡など地区民による発表も行われ会場は大いに盛り上がりしました。『祝う会』実行委員長でPTA会長の宮本健一さんは「出演者と会場が一つになることを目標に、『祝う会』の開催に向けてわたしたちPTA役員も一つになって取り組んだ」と思いを話していました。



児童の躍動感あふれるヨサコイの舞いに会場からは大きな拍手が送られていました

## 昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

交通安全運動「旗の波啓発活動」が国道241号線沿いで行われ、町内の団体などから300人以上が参加し、「シートベルト着用」などの旗を手にドライバーに安全運転を訴えました。音更保育所と音更西保育所の園児たちも参加し、小旗を手に一生懸命に事故防止を呼びかけていました。



交通安全を呼びかける園児たち

丈夫に  
育つ

元気に  
働く

健やかに  
老いる

**皆さんの権利を守ります**

無料点検を餌に高額商品を勧める点検商法。タダで物を配り商品を買わせる催眠商法。「保健所からの指導で」などと公的機関を装って商品を売りつける語り商法。はがき、封書による架空請求などなど。高齢者を狙った悪質商法が後を絶ちません。「ご近所同士の声かけ・見守りのあったかおせっかい」を合言葉に、安心できる町をつくりましょう。

▶うますぎる話にはいつも落とし穴 ▶期間限定・今だけ特別は、嘘だらけ ▶必要なければキッパリ「いらない」 ▶親しげで不審な人には注意して！ ▶早めならクーリングオフの利用を ▶家の窓や扉、財布にしっかり鍵をかけましょう

地域包括支援センターでは、高齢者被害の未然防止と関係機関と連携した相談を行っています。気になるときは、お早めにご相談ください。

二戸地方振興局消費生活相談室（×23-9201）  
役場・町民生活課（×46-4734）  
軽米町地域包括支援センター（×46-4111）



健康福祉課  
看護師  
下谷地由美子

**プロフィール**  
 【氏名】 Shawn MacDonald (ショーン・マクドナルド)  
 【国籍】 カナダ  
 【生年月日】 1982年6月9日生 24歳  
 【略歴】 ゲルフ大学卒。2006年8月3日から町の英語指導助手。趣味はスキー。



ショーンのハロウィン日記

Umeki: Hello Shawn, What are you doing?  
 梅木: こんにちはショーン。何してるの?  
 Shawn: Hello Umeki-san. I'm making a Halloween lesson for my English classes.  
 ショーン: こんにちは梅木さん。英語の授業で取り上げるハロウィーンの準備してるんです。  
 Umeki: Ah, Halloween! When is that again?  
 梅木: あーハロウィーンね。それっていつだっけ?  
 Shawn: It's on October 31st in North America, we celebrate Halloween by carving pumpkins and dressing up in costume. We also go door-to-door collecting candy from neighbors, it is called "trick-or-treating".  
 ショーン: 北米では毎年10月31日に行われて、カボチャをランタン用にくりぬいたり、好みのコスチュームを着たりして祝うんですよ。それから、近所の家々をまわってキャンディを貰って歩くんです。"トリック・オア・トリートイング" (お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ!) と呼ばれる習慣ですけど。  
 Umeki: That sounds like a fun holiday.  
 梅木: おもしろそうな祝日だね。  
 Shawn: Halloween is one of my favorite times of the year. I'm glad I can introduce and share a tradition celebrated in Canada with my students here in Japan. I still have to make a costume though!  
 ショーン: ハロウィーンは1年の中でも、とっても楽しみな時期なんですよ。軽米の生徒たちにカナダの伝統を紹介して、一緒に楽しめるなんて最高だな。コスチュームはこれから作らなければならぬけど。  
 Umeki: OK, well you better get back to work then!  
 梅木: そうか、じゃ準備を続けた方がいいね。

我が家の人気者 あこやかさん

こばやし ゆうか  
 小林 祐佳ちゃん (3歳6ヶ月)  
 愛称: ゆうか  
 (下円子下組) 陽一さん・美加子さんの三女



プリキュアが大好きなゆうかちゃんは、自慢のプリキュア自転車が大のお気に入り。お絵書きにもハマッているそうです。来年は楽しみにしている児童館一年生。早く春にならないかなーと首を長くして待っています。

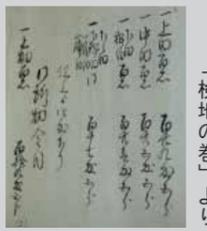
古文書で見える 軽米の歴史 江戸時代の税金

江戸時代の税金は年貢と言われ、田畑・宅地・山野に賦課され公納すべき税金であった。税金の基準は、米の生産高を表示する方法で石高と言われ、その土地の面積と、そこから生産される米の収量を同時に表すものであった。

石高制は、太閤検地以来、明治の地租改正まで全国的に行われてきた。石高は、田畑を検地用の竿で計量し、土地の良し悪しを良く見て、上・中・下・下々と、その土地の位を決めた。竿の長さは、一間六尺(二・八一・八一)で、竿の長さを加えて用いた。

検地の際には、藩の役人のほか村の古老を立ち合わせ、離れた他の村の者に測らせ、土地一筆ごとに田畑の所在地、土地の等級、面積、収量、土地の持ち主を確認した。

現地で作成されたものを野帳と言われ、野帳を元に作成した帳簿が検地帳で、それにより村の範囲を確認した。軽米通りの田の税金は、上田百石につき金百二十九匁、下田は下々田にあり、その中には菅田・浦田なども入っていて、税金は百十七匁であった。畑の税金は、上田・中田・下田より十匁少なかった。金は砂金であり、八戸藩では砂と言われ、砂一匁は、銀二貫七百二十文に当たり、ほとんど銀で納められた。銀四貫文は金一両と交換基準が決められていたが、相場の実勢により常に変動していた。(町古文書解説会)



夢・希望・えんぴつ

「将来の夢」  
 晴高小学校六年(内城) 紫葉 誠人

ぼくは、将来パイロットになりたいです。パイロットになって軽米の町や自分の家などがどのように見えるのか見てみたいです。ぼくがこの夢を持つようになったのは、ぼくが飛行機に乗り、空を飛んでみたいということだけではありません。それは、ドカンとすごい衝撃がぼくの心にぶつかってきたことが理由です。

去年の九月のことです。三沢基地で行われた航空祭に家族と行きまして、三沢基地ってどんなところだろうと思いついてみると、そこには敷地いっぱい並んでいる飛行機がありました。その風景を見た瞬間、思わず体の動きが止まってしまいうくらい驚きを感じました。見たことがないくらい大きさと、鋭くとがった機体、ぼくはわくわくしてきました。並んでいた飛行機は、ジェット機もあれば旅客機もあり、いろいろな種類がありました。すごく広い敷地で見た飛行機が、ぼくは忘れられないのです。

将来ぼくが、飛行機の操縦席に座って、空を自由に飛べるようになるまで、勉強も運動も努力をして、夢が達成できるようがんばっていきたいと思います。



今月の俳句

北光吟社 九月例句会

- 賑やかに車窓に踊る花芒 三上千栄女
- 初りんごうましと長らふ命かな 国久黄実
- 母連れて稲架立つ道を歩みけり 中野とき
- 台風の子報にもぎし早生りんご 端川石造
- 豊年の稲架組む縄の新しく 松村英子
- 墓参り供花に迷ひし秋の蝶 千葉紅園
- コスモスの傾きつつもなほ元氣 沢沢鉄馬
- 芒の葉すれ合ふ響高まりし 川島由蔵
- 秋出水強き流れに逆らへず 早川慶子
- 休田に運搬車とめ稲を刈る 永井きよの
- 田に架ける大きなアーチ秋の虹 古里裕子

お知らせ  
情報  
Information



春、泥んこになって植えた小軽米小の学校  
田の稲がこんなに立派に成長しました



校長先生も額に汗を輝かせ収  
穫作業に参加



持ちきれないほどに抱えてい  
てもポーズは忘れずにピース



この日の清々しい秋晴れに負けにくい  
くらいに笑顔がとってもまぶしく輝いていました

裁判員制度を  
詳しく知ろう

盛岡地方裁判所二戸支部では、わたしたちが裁判員として裁判に参加する裁判員制度についての説明会を開催します。わかりやすい映画の上映も行われます。ご参加ください。

日時：12月7日（木）  
13:30～15:30

- ▶会場：盛岡地方裁判所二戸支部（二戸市福岡字城ノ内4-1）
- ▶内容：①裁判官による制度の説明、②広報用映画「評議」の上映、③法廷などの見学
- ▶申込方法：電話、ファクシミリなどで、12月4日（月）までに申し込みください
- ▶募集人数：20人
- ※定員になり次第締め切ります
- 【問い合わせ先】盛岡地方裁判所二戸支部（☎23-2591）

米穀の取り扱いには  
農政事務所へ届出を

年間20㍏以上の米穀を出荷または販売を行う場合には、農政事務所への届出が必要です。また届出事業者には、次のことが義務付けられています。

- ①届出事項（名称・氏名・住所など）を変更したとき
- ②米穀の取扱業を廃業したとき

③帳簿の記帳（種類別の買受・販売・在庫の各数量）  
【問い合わせ先】岩手農政事務所・地域第四課（☎23-3125）

年末資金はお早めに  
国金へ相談ください

国民生活金融公庫では、年末に向けた事業資金や教育ローンの相談を受け付けています。

- ▶新規開業ローン  
▷融資額：運転・設備合わせて7,200万円以内▷返済期間：運転5年以内、設備15年以内▷年利率：2.3%～
- ▶国の事業ローン  
▷融資額：運転・設備合わせて4,800万円以内▷返済期間：運転5年以内、設備10年以内▷年利率：2.3%～
- ▶国の教育ローン  
▷対象：世帯の年間収入が990

町農業委員会委員選挙  
立候補予定者説明会を開催

★立候補予定者説明会  
日時：11月21日（火） 13:30～  
会場：農村環境改善センター1階  
\*告示日：12月5日（火）  
\*投票日：12月10日（日）  
【問い合わせ先】町選挙管理委員会（☎46-2111 内線351、352）

万円以内（事業所得者は770万円以内）▷融資額：1人につき200万円以内▷返済期間：10年以内▷年利率：2.45%～▷用途：入学時・在学時に必要な費用  
【問い合わせ先】国民生活金融公庫八戸支店（☎178-22-6274）

中小企業経営者に  
安心の共済制度です

独立行政法人中小企業基盤整備機構では、中小企業を営む方への共済制度を取り扱っています。町商工会へ相談ください。

- ▶小規模企業共済制度  
小規模個人事業主または役員の方が、事業をやめたり退職した場合に、生活の安定や事業再建のための共済制度です。掛金は全額所得控除され、受け取る共済金も退職所得または公的年金等の雑所得になります。
- ▶経営セーフティ共済制度  
中小企業が、取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面した場合に借入れできる制度です。無担保・無保証人で、積み立て掛金の10倍の範囲内（最高3,200万円）で被害額相当の借入れが可能です。  
【問い合わせ先】独立行政法人中小企業基盤整備機構（☎03-5470-1540）

なくそう不払残業  
電話無料相談を実施

11月は「賃金不払残業解消キャンペーン月間」です。いわゆるサービス残業は、労働基準法に違反した行為で、あってはならないものです。労使がともに協力し合い、「賃金不払残業」を無くしましょう。

- ★無料電話相談会
- ▶開催日時：11月23日（勤労感謝の日）9:00～17:00
- ▶相談先：☎120-793-283
- 【問い合わせ先】岩手労働局（☎19-604-3008）

でんじろう先生の  
サイエンスショー開催

東北電力次世代支援プロジェクトでは、テレビなどで活躍する米村でんじろうさんのサイエ

ンスショーを開催します。  
▶日時：12月24日（日）13:30～  
▶会場：二戸市民文化会館  
▶参加料：無料  
▶申込期限：11月30日（木）  
【問い合わせ先】東北電力俵岩手支店（☎19-653-2115）

自衛官を募集します  
（2等陸・海・空士）

▶年齢：18歳以上27歳未満  
▶申込締切：12月1日（金）  
▶試験日：12月10日（日）  
【申し込み・問い合わせ先】自衛隊二戸募集事務所（☎080-5228-0131）

広報かるまい9月号と  
10月号のおわびと訂正

・9月号17ページと10月号13ページの「古文書で見る軽米の歴史」の写真が入れ違いになって掲載されていました。おわびして、訂正いたします。

内科	休日当番医	歯科
藤田内科 （☎38-2772） 二戸市浄法寺	11月19日（日）	ほんだ歯科クリニック （☎23-9591） 二戸市石切所
二戸クリニック （☎25-5770） 二戸市石切所	23日（祝）	三澤歯科医院 （☎23-2445） 二戸市福岡
すがわら消化器内科 （☎23-2879） 二戸市福岡	26日（日）	国香歯科医院（裏小路） （☎23-2223） 二戸市福岡
むらかみ医院いたみのく （☎48-1500） 二戸市岩崎	12月3日（日）	沢藤歯科医院 （☎25-4002） 二戸市堀野
金田一診療所 （☎27-2205） 二戸市金田一	10日（日）	岩淵歯科医院 （☎32-2238） 一戸市

税の  
一口メモ

年末調整説明会を開催

適正な年末調整事務を行っているため、二戸税務署では次のとおり説明会を開催します。昨年から引き続き事業を行っている事業所の方は、お手元に送付された諸用紙を持参の上、ご出席ください。

- 【問い合わせ先】二戸税務署（☎23-2701）
- 会場：二戸市民文化会館
- 日時
- ①11月16日（木）午後1時～
- ※対象：軽米町、一戸町、九戸村
- ②11月17日（金）
- 午前9時30分～
- ※対象：二戸市

町税の納期限  
（11月30日まで）

国民健康保険税5期  
早めに納付ください

戸籍の豆知識

名前の字は直せるの？

住民票や国民健康保険証に書いてある氏名は、戸籍を元に記載されています。例えば「工藤」のように、住民票や保険証の氏名が、普段手で書く際の字と違っているという方は、申し出

【問い合わせ先】役場・町民生活課（☎46-4735）

ていただくと正字に直すことができます。もちろん、従来のおおりで良い方は、そのままでもかまいません。保険証などの氏名欄を、一度ご確認ください。

図書館だより

— 今月の新刊 —

【児童書】

「ぼくちカレーライス」  
作・絵：つのだのぶこ



「今日の夕ごはん何がいい？」ってママが聞くから、ぼくは「カレーライス！」って言っちゃった。食べたくなかったらもう止まらない！

「ごみを拾う犬もも子」

作：中野英明



「ごみポイ捨て禁止条例」制定のきっかけを作った、紫波町に住む犬もも子の物語。ごみの問題について、もう一度考えてみましょう。

【一般書】

「脳は生まれか育ちか」

著：ジョン・E・ダウリング



わたしたちの脳は、どこまで柔軟に対応でき、老化するとどんなことが起きてくるのか。脳科学の常識と最新成果を整理して、やさしく説き明かす。

「あたりまえだけど、とても大切なこと」

著：ロン・クラーク



米国で最も優秀な教師に選ばれた著者が、日常のマナーから生きる指針まで、子どもに充実した人生を送ってほしいと願う全ての人に贈るルールブック。

図書館ひろば

◎日時：11月25日（土）  
10:00～11:00  
◎会場：旧生活文化博物館（町立図書館となり）  
◎対象：小学生、幼児  
皆さんで、お越しください

# ある日の風景

町のこと・かまひカレンダー

11月 November

16	木	地域懇談会【小玉川生活改善センター】15:00～ 【米田農業構造改善センター】19:00～
17	金	地域懇談会【小軽米生活改善センター】15:00～ 【笹渡農業構造改善センター】19:00～
18	土	
19	日	町総体・バレーボール競技【体】 はじめの一步はーとふるコンサート【環】13:00～
20	月	
21	火	地域懇談会【山内農業構造改善センター】15:00～ 【円子生活改善センター】19:00～
22	水	地域懇談会【晴山公民館】15:00～、 【高家生活改善センター】19:00～ ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00
23	木	【勤労感謝の日】
24	金	地域懇談会【環】①15:00～、②19:00～
25	土	図書館ひろば【図】10:00～11:00 にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30
26	日	創作太鼓の会「座・宇漢米」創立20周年記念コン サート【体】14:00～ 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】～28日
27	月	
28	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約 ☎23-3111）
29	水	
30	木	町税の納期（国民健康保険税5期） うまっこ教室【ふ】9:30～12:00 あのなっす相談所【老】10:00～15:00

12月 December

1	金	
2	土	町老人クラブ連合会芸能発表会【公】 軽米インドアソフトテニス大会・女子1次予選【体】
3	日	第34回町郷土芸能まつり【環】13:30～ 軽米インドアソフトテニス大会・男子1次予選【体】
4	月	
5	火	こころの相談【ふ】14:00～15:30
6	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付 H18年1月、4月、7月、9月生まれ対象
7	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
8	金	
9	土	にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30 軽米インドアソフトテニス大会・女子2次予選【体】
10	日	【町農業委員会委員選挙日】 軽米インドアソフトテニス大会・女子2次予選【体】
11	月	子どもの発達相談【ふ】9:30～15:00
12	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約 ☎23-3111）
13	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00
14	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
15	金	

（カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します）  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館  
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター フ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米  
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツ  
 ツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課  
（毎月第2水曜日発行）

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85  
 TEL0195-46-2111代 FAX0195-46-2335  
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>



県立軽米高校（明石和巳校長）の校舎前に浮かび上がった28個のジャック・オ・ランタン（かぼちゃの提灯）。10月17日の英語授業の中で西欧文化を体験しようと、カナダ出身の英語指導助手のアンジェラさんの手を借りながら、生徒が作成したもの。個性あふれるユニークな表情のランタンが、所せましと並べられていました。

## 冠婚葬祭 9月届出分 ＜敬称略＞

### おめでた

かりや けんご  
 菊数山 菊谷 謙吾（慎介）

### おしあわせに

小笠原 常雄（貝 喰）  
 坂戸 さとみ（二戸市）

槻木 澤 渉（内 城）  
 小林 恵（駒 板）

中野 亮（萩 田）  
 竹原 美久（二戸市）

小野寺 健一（荒 町）  
 佐々木 裕子（盛岡市）

### おくやみ

戸草内 中条 四郎（75歳）

上新町 西館 サエ（77歳）

河北 吉岡 夕力（88歳）

向川原 横井内代次郎（62歳）

下河南 山田 ハル（91歳）

観音林東 橋本 キヨ（84歳）

蓮台野 松村 イソミ（79歳）

横 枕 佐藤 儀一（84歳）

屋敷 鎌田 仁太郎（82歳）

山内 並岡 トミ（93歳）

鶴飼 及川 千太郎（93歳）

下新町 田畑 シゲ（91歳）

大 町 大島 忠（82歳）

内 城 槻木 澤岩吉（77歳）

蛇口 川口 ミヅ（80歳）

### ●人の動き <平成18年9月30日現在/町民生活課調べ>

男 5,627人（-13）/女 5,814人（-8）

合計 11,441人（-21）/世帯数 3,762（+4）

※（ ）は前月比

転入 12人（212人）/転出 19人（298人）

出生 2人（48人）/死亡 16人（107人）

※（ ）は1月からの累計

### ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

総雨量247mmを記録した10月6日から8日にかけての大雨で、瀬月内川沿いは一部で避難勧告も出されるほどに増水。一方の雪谷川は、雪谷川ダムが越流しましたが、こちらの被害は無いよう。とりあえず人的被害が無く一安心。

雨のため中止や延期になった行事も多かった10月。町総体に各地の収穫作業など、紙面構成も予定どおりには進まず。秋の天候は、変わりやすい上に寒暖の差も大きく、鼻水をすすりながらの思案が続いた編集作業でした（義信）